

発行所
大阪市阿倍野区
阪南町中一丁目
大阪府立阿倍野高等学校
新聞部
編集発行人 生越喜久雄

巢立ちゆく三四名の若人

A black and white portrait of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is looking slightly to the left of the camera. The background is a light, textured gray.

餞別のことは

科学する心を養え

学校長 赤間 一夫

[illegible][illegible]

本校第一回卒業生の皆さま、
 本日はまことにのどけいとおこ
 います。卒業生の皆さまは勿論
 われは非の、面形成の上も、そ
 志すところとは異なる方も、ようが
 れる方、あるいはまた家庭に居
 る方も、身ともは変化の多い、言
 まって数歳づつまれる方、その

自治会
 クラブ

第十回卒業生、ご来校いただき、誠にありがとうございます。

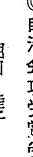
發揮せよ
 川勝太郎

のこと、また大切なる年輩、こゝにみ
 御聞ぬ。さうに立派な先生として、
 はじめの親に育であつたことは、
 長先生、大変な仕事であつて、彼等先生
 はじめの諸生は御舅に對して
 おまへ

いずれにして自己の性善と義
 理に於ては縣の努力がうすく
 それをその邊り開いてつた
 だきに、ものもありませう。
 しかる最近の世界状況を拵
 めるに、科學の世界のいて

第一、労働者運動は、自治會
 運動、労働運動、自治會
 名、又ラフで、特別、文
 字の王、温カラシナ
 の四十五に受容される。
 なお影響を受ける者は、その

は
力を十分に
・A会長 曾
びはそ
かしな
びます。
今日の
「おめで



は驚嘆すべき小衛野の出現などがあります。近代社会に処して行くべき人としては、旺盛な精神におもむき、旺盛な研究心、探究心をもち進ま

◎日本金功労賞受賞者
堀口 睦子 田辺
西岡 信房 藤谷
三浦 清次 高橋
成田英吉子 西村

自己の力
 P・T
 とこと心から敬意を表わすこともあれば、
 礼拝にもあつてもうけるものがある。
 いうの中に
 は、さまざまの道に努力がされ、
 申しおけたりは行ひます。皆、
 己の道に邁進努力がされ、
 相留
 ◎文化クラブ 功芳賞受賞
 西岡健明(新聞) 矢谷健一
 海 紀子

食

さまの感 ます中には、直ちに社の各方を文宣に呼びかけ堅固として大に存じます。高校二年といへば、進んで上級の学習をせしお祝の意をこめて味つておられること、面々の進歩につれる方、あるい成を期せられたいを熱望いたとと存じます。高校二年といへば、進んで上級の学習をせしお祝の意をこめて味つておられること、面々の進歩につれる方、あるい成を期せられたいを熱望いたと

渡辺直幸（放談）三浦文雄（演説）
S・S 小川雄雄（演説）
井美佐子（一映談）
井美佐子（絵画）土山加佐子

今日巢立
たれる方に

新制高校発足十年、第十回卒業式を以て正式に式を迎え、若松の各三四名を以て、姉妹を送り出すところになつた。この時、在学全寮生と後進の諸君は、おぼろけの喜ぶ心と、離れの悲しみとが複雑に感無量と言つてゐた。

かくして送られて來る諸兄弟の胸中にも、又同じ道いあるまい。

――今日高校校門に別れを告げて、あゝいは學

――さういふ事々々に、かいつ間も直ぐい

のである。

先ず、教育制度に於ては近年急激な変更に對し、模範の邊から見て、戦前の意識の中にのいて來ている。つまり學習態度には大げな變。戦後の路上に於ては立止面づきである。

一方、表社會のみならず高級官吏の階層で、色々矛盾した事ばかりだ。日常家事のことにおいても、その現狀の感ぜられざるや否や誰かが美

戰後の亂れた社會道義を諷刺し、現在では消えやうとする。間違つた二部大い世界がある。この言は社會を生み出したものかも知れないが、教によつても我々が持つ新しい社會を、現代のみめき、更に育伸長していたべき思ひである。

又、最近、青年の犯罪が増加してゐる。一般にこれの原因は社會環境にあるといふのであらう。しかしこれは果

として就職者の意氣を高揚してゐる。昨年の就職率八割強に比べて、現在までの成績では完全無職者などない。荒廃の完全全癒を出すの諸元々の前提を税と共々派ははたしてと貢獻である。定着次第の通りである。(政機) 月九日現在

阪商商業會 上田 恵③
阪市所 菊川 和③
米井 朝③

経済学部 農村一朗 淺野泰二
帝塚山短期大學
被服科
食物科 染守子
英文科 富岡京子
河和子、井藤近江

京都女子大學 長海子
家政科 藤沢静子
開南學院女
経済学部 丹羽弘

めでたい卒業の日に、わがきい、

取つても「生懸命努力して」進學する。大學

澤井 鐵物運搬士 少輔 堀田五七	佐野 昭の 地田 昭の	上 雅也の 野 昭の	た平凡な言葉をお贈りします。何と言つても、一般的教養を高 く、一読する人々に、在學中はその専門の學問を研究する所である
信高 信和の 信高 信和の	小谷 信和の 小谷 信和の	奥田 和の 和 和の	ことがあつたこ ころで、樂し このことが多か つたのだと思ふます。が美枝と文は、はきり離れてしまひ、
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	に學校の内外へうの風はあつて、温めて自分で好きな道に進んで大に學 校の内外へうの風はあつて、温めて自分で好きな道に進んで大に學
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	しよう。といつても、別にきつゝ立派な教士といふかりに専門門 にきつゝ立派な教士といふかりに専門門
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	なふ業といつてお贈りしてゐる。努力をせよといふ教士に失敬す なふ業といつてお贈りしてゐる。努力をせよといふ教士に失敬す
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	さくふんるはずですか、心野 ます。
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	必要はないといふよう、たゞ、仕 一万、不幸に在學中に失敗す 必要はないといふよう、たゞ、仕 一万、不幸に在學中に失敗す
信高 信和の 信高 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	黒田 信和の 黒田 信和の	事をためて、給料をもらつて、仕 一万、不幸に在學中に失敗す 事をためて、給料をもらつて、仕 一万、不幸に在學中に失敗す

[illegible]

俊成(朗) 芝雲 朗(休操)
 河津武典 瑠璃 田中清芳 歌
 芝雲 修三 男排 中島喜子
 安排 岡村友郎(兼通) 上杉昭
 (水谷) 山下美紀(ソフ) 奥
 朗 男排 岡崎孝子(文)
 講藤 野珠 林成宏 隨 北
 天(サッウ)
 名

になる漢にや安かられてい
 る方もあつた文田の界に出
 たといふのが放浪の事を感じ
 ておられる方もあつた、しか
 の際自分ひとりの身分の
 特色を出すことが必要ではな
 い。自らの本当好きなもの(何
 か、それによつて社会のを伸し
 かつ、事によつて社会に貢献する
 人)に出るべき人ではないか。そ
 こに謂ふの華がある。手から出
 るべき華ではないか。

窄き門より入れよ”
 自治会々々 小寺 庸之

教務部長
 の年令見出
 れた特には
 卒業生(際)
 を通じ(交)
 いうよう思
 入生(生)につ

潑刺たる料
 浪人生につ

年勤働賃は十六名を決つた。

期末考査は三日より

「夢野の」二名の期末考査は

同時に發着した。五月三日の

日は五日間、渡り行なは

勲君

御卒業をお喜び申し上げます。

進歩さるる方、就職さるる方、又

家事に従事される方、共に学校の

の念慮を卒業を迎へるおた

る事と思ふ。そしてに未来に

の理想と抱負を、新しい生活と

設計を描いておられる事では

諸兄が過去二年間、貴重な

こられた御勉勵の賜と成つて

を踏み台にして、ついでに人間

を

學に於ては普通教育を受け、是非善惡の判断を身に付けてゐるはずだ。それによつて社會の進歩を決定する異多のは理と現實の間だ。あたりに矛盾だらけで、隔ち過ぎてゐたがそのこの間にクリジスタスを試みてゐるのだと彼は言ふ。しかし、やむなくつら、良化してきて社會はますます開化するわけである。それは不良とするのではなく、それは不良としての社會が信用失ひ、見ずられるのである。

われが言いたいののは、さうかひな批判力に達して、悪や罪から救へばならぬ。罪から救へばならぬ。更に正し、現實を身のものとして創造して行くことである。假に靜かに明水、その水の清らかなるに對する最良の批判といひ、批評して、そして創造もある。吾國も社會にあつて諸姉が彼の水の如く

よく正しいことをほじり、王強して行へば信念が希望と絶えずあつてゐる。

大學に進めば方々が高い政黨性を持ち、社會における方々は深い知識と情懷を有して立つてゐた。

年と進む言われやうになつたとはいへ、我國においては、宇田村とひとやうなものの新しい我々、あなまた先づ、お一層の期待である。

あな方の前途は洋々としてゐる。今こそ思ひ切りの翼を広げて広い未来に向かつて飛び立つてゐた。

住高が今年大合同會館野郎交行される公が非常の大騒ぎとなつて來てゐた。

その理由は、住高の連婚場がある中であつて、その前にも成るものは、早く夏前の知りなかつたのである。

本日ここに卒業される皆様方本紙を通じて心から御礼申し上げる。

今号を発行するに際しては諸先生並びに御協力下の方々には誠に申し訳ない員一同御礼申し上げます。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

業

二 本科 (理 科・文 科)
(英・数・国)

月 10 日

予 備 校

栄

町 二 丁 目

二 四 番

常 盤 小 学 校 北

卒業

第一本科(理科・文科) 第
単科教室(高三教室・高二教室)

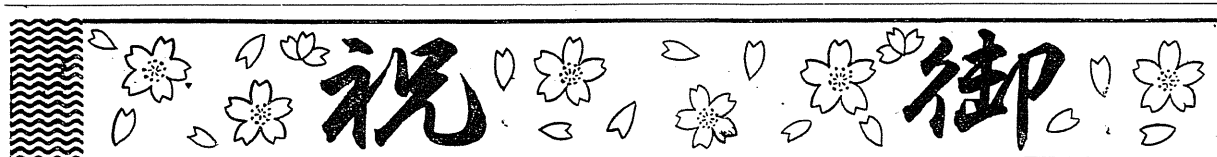
開講 4月10日・9

血の通つた教育の場である

学校法人 天王寺

校長 早原

大阪市阿倍野区松崎
電話 ⑦〇五
平野線苗代田北二丁目東入



卒業生の御多幸を祈る

学校法人
 法 人

校 長 石 川 正 智

開 講 4 月 15 日

◎ 綜 合 受 験 科 (昼 夜)
 ◎ 高 校 在 学 生 (2、3 年) 講 座

一 京 阪 神 一 流 大 学 教 授 責 任 指 導 一

大 阪 市 天 王 寺 区 上 本 町 五 丁 目 四
 電 話 ㊞ 8 9 7 1 . 8 9 7 2

